

イギリス–ドイツ間初の国際連系線（NeuConnect）向け 525kV 超高圧直流ケーブルを受注

住友電気工業株式会社（本社：大阪市中央区、社長：井上 治 以下「当社」）は、イタリアの電線メーカー プリズミアングループから、イギリスとドイツをつなぐ初の国際連系線プロジェクト「ノイコネクト英独連系線（NeuConnect Interconnector）」向けの525kV 超高圧直流ケーブル（約150km）を受注しました。

ノイコネクト英独連系線は、メリディアン社（フランス）、アリアンツ・キャピタル・パートナーズ社（ドイツ）等の資産運用会社や関西電力株式会社（大阪市北区）が出資・開発する民間送電プロジェクトです。送電容量140万kW規模の連系送電システムで、イギリス–ドイツ間で電力融通を行い、両国の安定的な電力供給に貢献します。

本プロジェクトの直接契約社であるプリズミアングループより、当社は直流ケーブルを受注しました。納入するケーブルは、当社大阪製作所（大阪市此花区）で製造予定です。

本プロジェクトは、当社が欧州で手掛ける6件目^{*1}の超高圧直流送電プロジェクトとなります。

各国の脱炭素政策を受け、洋上風力発電などの再生可能エネルギー案件や、国家・地域間連系線の建設が活況となっています。日本国内でも、国内送電網構築の検討が進んでおり、電力ケーブルの需要は拡大していく見込みです。当社は、2018年に海底ケーブルの一貫製造工場（茨城県日立市）へ設備投資を行い、現在高い稼働率で高品質なケーブル製造を行っています。また、国内市場で課題となっている施工能力不足に対する増強のため、2021年9月に施工訓練センターを稼働させました。今後もますます需要拡大が見込まれる電力ケーブル事業において、生産・施工体制を整え、直流ケーブルの技術と実績を活かして、市場ニーズに応えてまいります。

*1 これまでに手掛けた5件のプロジェクトは以下の通り。

MONITA（モンテネグロ–イタリア）、NEMO（イギリス–ベルギー）、Corridor A-Nord（ドイツ国内）、Kontek（ドイツ–デンマーク）、Greenlink（イギリス–アイルランド）

■ ご参考

【プレスリリース】

- ・ [2019年5月16日：高圧直流ケーブル事業の推進
～欧州・NEMO LINK および北海道・北斗今別直流幹線に直流XLPEケーブル敷設
完工～](#)

News Release



- [2020年5月11日：欧州（A-Nord（ドイツ国内））向け±525kV 高圧直流ケーブルシステムを受注](#)
- [2021年2月10日：欧州 Kontek（ドイツーデンマーク）向け 400kV 高圧直流ケーブルシステムの更新プロジェクトを受注](#)
- [2021年9月22日：イギリスーアイルランド間 国際連系送電システム建設プロジェクト Greenlink 向けに高圧直流送電システムを受注](#)

【社外広報誌「id」】

- [Vol.1（2017年7月発行）：国と国を結ぶ海底ケーブルプロジェクト](#)
- [Vol.18（2022年7月発行）：再生可能エネルギーの普及と直流送電ケーブルの使命 ～「長距離」「大容量」は直流という事実～](#)



以 上